

市議会だより



3月定例会

令和8年（'26）年5月1日発行



令和8年第1回定例会 審議の様子

主な内容

- ◎ 新年度予算審議
審議された議案の内容
2～3ページ
- ◎ 審議された議案の内容
4ページ
- ◎ 審議された議案の結果
5ページ
- ◎ 一般質問（15人）
6～13ページ
- ◎ 6月定例会のお知らせ
編集後記ほか
14ページ

◆ 3月定例会日程 ◆

- 2月20日 開会、市長の行政報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託
- 24日 市長提出議案の質疑・討論及び表決
- 27日 総務常任委員会
- 3月2日 民生経済常任委員会
- 4日 一般会計歳入予算質疑
- 5、6日、9～11日 常任委員会（一般会計歳出の所管事務調査）
- 12日 一般質問（山中・渡邊光子・近本・細谷・仲又）
- 16日 一般質問（浦田・砂川、渡邊広美、渡辺まや、江森）
市長追加提出議案の上程及び説明
- 17日 一般質問（糸井、北村、榊、佐藤、須山）
- 19日 特別会計（国保・介護・後期高齢）・事業会計（下水）歳入歳出予算質疑
- 25日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、委員会所管事務調査の委員長報告、当初予算一般会計歳出の総括質疑
- 26日 市長の行政報告、市長提出議案（当初予算）の討論及び表決、市長追加提出議案の質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の上程・説明及び表決、議員（委員会）提出議案の上程・説明・質疑・討論及び表決、閉会

令和8年度当初予算審議

令和8年度当初予算を可決しました

令和8年3月定例会は、2月20日から3月26日まで35日間開催されました。
令和8年度の各会計予算をはじめ、市長提出議案21件、議員提出議案2件の提案があり、審議されました。

会計名	8年度予算額	前年比較	増減率
一般会計	288億7,400万円	2億2,200万円減	△0.8%
特別会計	国民健康保険	4,500万円増	0.6%
	介護保険	4億3,400万円増	6.1%
	後期高齢者医療	1億8,200万円増	12.9%
下水道事業会計	21億4,067万8千円	2億5,679万3千円増	13.6%

当初予算は、各常任委員会で、それぞれの所管事務について審査をしました。主な質疑については、次のとおりです。

総務常任委員会

《自治会活動 運営交付金》

問 区長制度が変わるが、8年度の動きと課題、自治会からの要望について伺う。

答 令和8年度から自治会制度へ変更します。今後は、各地域に区長を設置しない代わりに、市と自治会で連携協定を締結し、住みよいまちづくりを進めていくこととなります。

これまで、区長等に支

払いをしていた謝礼については、各自治会に自治会活動運営交付金として交付する予定です。

自治会からの要望は、今のところ特にありませんが、制度が変わることについて、皆さんの理解が得られていない地域では、説明会を実施するなど対応をしていると伺っています。

問 自治会活動運営交付金の配分について伺う。

答 本交付金は、均等割と世帯割の2つの要素で算定します。均等割で1団体当たり14万400円、世帯割で各自治会の加入世帯数に500円を掛けた合算額を各自自治会等に対して交付します。算定式は、予算総額の50

%を均等割、50%を世帯割に振り分けるという基本方針の下で単価を設定しています。

《公金収納デジタル化 対応事業》

150万7,000円

問 キャッシュレスの今後の動向について伺う。

答 市税については、地方税統一QRコードを用いてキャッシュレス決済の対応が構築されています。

現在国は、地方税以外の公金についてもデジタル化する動きがあり、地方税統一QRコードの仕組みを使っていく方向です。令和8年の9月から対応できるように整えるとのこと。

その流れを受け、本市においても、介護保険料、後期高齢者医療保険料は地方税統一QRコードに対応すべく令和8年はシステム改修をし、令和9年度当初の賦課から、QRコードでの納付の対応をしたいと考えています。

民生経済常任委員会

《高齢者補聴器購入費 助成事業》

200万円

問 高齢者にとって補聴器は、高額であり金銭的な面や申請手続の負担も大きいため、利用しやすい確実な申請サポートや周知方法を伺う。

答 家族や地域包括支援センター等での相談サポート体制を整えるとともに、広報掲載や介護認定の申請窓口でのパンフレット配布等により広く周知を図ります。

《病児病後児保育施設 整備費補助金》

564万3,000円

問 開設場所、受入れ予定人数、および利用のハードルとなっている当日の受入れ可否について伺う。

答 ひがし幼稚園・保育園の隣接地での開設を予定し、定員は4名です。当日の利用についても、事前に病院を受診し、利用可能とする医師の書類を持参すれば、同日中の受入れが可能と認識しています。

《母子アプリ導入事業》

276万4,000円

問 母子手帳のDX化に係る電算システム導入の目的と具体的な機能を伺う。

答 母子手帳DX化の目的は、電子版母子健康手帳の普及を踏まえ、妊娠期から出産・育児までの記録をスマートフォンで管理できるようにし、家族間共有や健診・予防接種のスケジュール通知、妊娠届やアンケートのデジタル化、オンライン予約などにより利便性の向上と申請負担の軽減を図ることです。

機能としては、妊婦健診結果や出産・育児記録、成長曲線の自動作成、各種プッシュ通知などを想定しています。



当初予算審議

討論【令和8年度一般会計当初予算】

令和8年一般会計当初予算、歳入は本会議で、歳出は3常任委員会（総務・民生経済・建設文教）で所管事務調査による審議を行い、各常任委員長による本会議での委員長報告後、市執行部に対し本会議において総括質疑を行いました。



3月議会最終日に2名の議員から、この予算に対しそれぞれ反対・賛成の立場から討論がありました。それぞれの討論の概要については、次のとおりです。

反対

前年度比8億円減の緊縮予算。5億円を年度補正で借り、借金は322億円と事業の全容が見えない。社協の自動販売機、市が人件費と運営費2億5,700万円補助し、優遇しすぎだ。

道の駅は、14年後に15億円の赤字で、地域振興に乏しい。随意契約も27億円と多く、コンプライアンスのない予算に反対だ。

賛成

令和8年度一般会計予算は、駅東口開発推進事業、新ごみ処理施設整備事業、東側基幹子育て支援施設整備事業など、課題を先送りすることなく、将来の礎となる事業が数多く計上されている。

今後、事業が本格化するに備えて、基金残高の確保にも取り組んでおり、バランスのとれた、将来を見越した財政運営を行っていることを高く評価し、賛成としたい。

《川島桶川資源循環組合

負担金 1億398万5,000円
新ごみ処理施設の整備に伴う負担金について、現時点での前提条件を踏まえた将来予測、民間資金導入を想定してよいか伺う。

答

川島桶川資源循環組合では、基本構想に基づき概算建設費を示しており、桶川市の負担は21億円、建設期間は5年間と見込んでいま

《建設文教常任委員会

《南小跡地等民間活力導入調査》

南小跡地等の活用について、これまで行ってきた委託内容及び得られた効果を伺う。

答

令和5年度は、「南小跡地等利活用調査委託」を実施しました。この委託では、寿一丁目、南一丁目に居住する市民100人を対象に、意向調査を行い、併せて、

民間事業者であるスーパーマーケットや、医療法人、ホテル事業者などにヒアリングを行うことで、事業化に向けた課題の整理を行いました。

令和6年度は、本市のまちづくりの方向性を示した都市計画マスタープランを策定し、南小跡地等の活用方針も示しました。

令和7年度は、「南小跡地等施設計画策定委託」を実施しています。この

委託では、中学生以上の市内在住、在勤、在学の方を対象とした「市民参加型ワークショップ」や、駅の東側にある5つの商店会を中心に「地元事業者アンケート」を実施し、

これらも参考としながら、南小跡地等に導入が望ましい施設の内容や規模を整理しています。

南小跡地等民間活力導入調査委託の内容を伺う。

答

今後の南小跡地等の施設整備の進め方を、公設公営方式として、市が資金調達し、設計や施工を行う従来の方法とするか、官民連携方式として、民間が資金調達し、設計や施工を一括で行う方法とするかなど、事業実施のための手法を整理する業務です。

《舎人スポーツパーク

改修事業》

舎人スポーツパーク改修工事の積算根拠、既存のテニスコートの問題と、この工事

でそれが解決するか伺う。

この改修工事は、テニスコートのうちハードコート4面の改修工事と、ニュースポーツエリアの新設工事の2つを計上しており、参考見積りを徴取したものを基に積算を行っています。テニスコートについては、利用者から、コートのひび割れ等がひどいということで改善の要望がありました。今回実施することにより一部解消できると考えています。

《多子世帯学校給食費等助成金》 48万4,000円
多子世帯学校給食費等助成金について、国の給食費無償化の影響を伺う。

答

国は、公立学校のみが対象となっており、私立等の学校の子は対象外となっています。本市で実施しているこの事業は、該当者がいる限り実施したいと考えています。

議案審議の条例等

条例等

各常任委員会に条例等の審査が付託されました。主なものは次のとおりです。

総務常任委員会

【第17号議案】
桶川市日出谷地区公共施設等整備事業者選定委員会設置条例

日出谷地区公共施設等の整備に係る事業者の選定等に当たり、公平性及び透明性の確保を図るため、桶川市日出谷地区公共施設等整備事業者選定委員会を設置することについて必要な事項を定めるものです。

問 選定委員の人数について伺う。

答 条例の第3条に委員10名以内と規定しています。内訳は学識経験者3名、市議会議員3名、残り4名は市民を委員として選任をしていきたいと考えています。

問 施設の構想はどのくらい決まっていますのか伺う。

答 基本的な考え方は、地域交流のコミュニティセンターや、児童館、子ども発達相談支援センターからなる複合的な機能を備えて、地域交流や多世代交流の公共機能を導入しつつ、民間施設の誘導をして公共と民間の施設が連携し、利用者の生活の利便性が向上できるように施設の配置をしていきたいと考えています。

民生経済 常任委員会

【第16号議案】
桶川市国民健康保険条例の一部を改正する条例

子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行に伴い、新たに子ども・子育て支援納付金課税額として国民健康保険税率及び税額を設ける

等所要の改正をするものです。

問 子ども・子育て支援金の使途、徴収した納付金の仕組みについて伺う。

答 子ども・子育て支援金の使途は、児童手当拡充、育児短時間就業給付、国民年金保険料免除、妊婦支援給付、出生後休業支援給付、子ども誰でも通園制度の6項目の給付ですが、具体的にどの事業に配分されるかは把握していません。県への納付は年9回で、県は市町村分に加え、在庫負担金や調整交付金を合わせて国に納付する仕組みで、自主財源が充てられるようです。使途の公表は、国会の附帯決議で「国民に分かりやすく報告すること」とされており、国の方針を踏まえ、市としてのどのような形で市民に情報提供できるか検討します。

【第18号議案】
桶川市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定めるものです。

問 支援事業に協力してくれる市内事業者について伺う。

答 実施予定施設は4施設となりまして。内訳は、認定こども園の「桶川ときわこども園」、小規模保育施設の「なのはな保育園」、公立認可保育所の「北保育所」と「坂田保育所」で、事業区分はいずれも一般型です。「ときわこども園」のみ専用室での保育、その他は在園児合同型となっています。

【第19号議案】
桶川市特定乳児等通園支援等の利用者負担額に関する条例

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、私立

保育所等において実施する特定乳児等通園支援事業等の利用者負担額を定めるものです。

問 4月1日施行とのことだが、規則の整備が間に合うのか伺う。

答 規則の整備については、近隣市とも情報交換しながら4月1日の施行に向けて、残り1か月で整備を進めます。

臨時議会を開催

令和8年第1回臨時議会が1月28日に開催されました。

専決処分承認（衆議院議員総選挙を実施するための補正予算）のほか、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して早期に実施する必要がある事業についての補正予算を審議し、全会一致で可決しました。

人事関係

副市長を同意



いそざき ひでお
磯崎 秀夫 氏

教育長を同意



いわた いずみ
岩田 泉 氏

固定資産評価審査
委員会委員を同意

のぐち ひであ
野口 日出夫 氏

採決結果

第1回臨時会で審議された議案とその結果

◆ 次の議案は全会一致で可決されました。

議案番号	議案名
第1号	専決処分承認を求めることについて (令和7年度桶川市一般会計補正予算第7回)
第2号	令和7年度桶川市一般会計補正予算(第8回)

3月定例会で審議された議案とその結果

◆ 次の議案は全会一致で可決・同意されました。

議案番号	議案名	議案番号	議案名
第3号	令和7年度桶川市一般会計補正予算(第9回)	第15号	桶川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
第4号	令和7年度桶川市国民健康保険特別会計補正予算(第5回)	第16号	桶川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
第5号	令和7年度桶川市介護保険特別会計補正予算(第4回)	第17号	桶川市日出谷地区公共施設等整備事業者選定委員会設置条例
第6号	令和7年度桶川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4回)	第18号	桶川市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例
第7号	令和7年度桶川市公共下水道事業会計補正予算(第6回)	第19号	桶川市特定乳児等通園支援事業等の利用者負担額に関する条例
第9号	令和8年度桶川市国民健康保険特別会計予算	第20号	令和7年度桶川市一般会計補正予算(第10回)
第10号	令和8年度桶川市介護保険特別会計予算	第21号	副市長の選任について(磯崎 秀夫 氏)
第11号	令和8年度桶川市後期高齢者医療特別会計予算	第22号	教育長の任命について(岩田 泉 氏)
第12号	令和8年度桶川市公共下水道事業会計予算	第23号	固定資産評価審査委員会委員の選任について (野口 日出夫 氏)
第13号	桶川市行政手続条例の一部を改正する条例	委第1号	桶川市議会委員会条例の一部を改正する条例
第14号	桶川市印鑑条例の一部を改正する条例	委第2号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

◆ 賛否が分かれた議案は次のとおりです。

※議長は採決に加わりません。

議案番号	議案名	議決結果	新 政 会				立憲、国民、無所属の会				おけがわ未来		公明党			ともに生きる会		無党派	
			渡辺まや	砂川和也	糸井政樹	岡安政彦	江森誠一	近本あんな	細谷文人	佐藤洋	にいつま	神萌美	須山陽一朗	山中敏正	仲又清美	渡邊広美	岩崎隆志	北村あやこ	浦田充
第8号	令和8年度桶川市一般会計予算	可	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	×	○

※表の見方 賛成：○ 反対：× 欠席：欠 除斥：除 退席：退

除斥…議員は直接の利害関係にある議事には参加できないとする制度のこと。関係事案の審議に際しては退席しなければならない。

退席…議員個人の判断で、採決前に議場の外へ出ること。

一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

目指すべき将来の農地利用を
明確化した地域計画について



山中 敏正

おげがわ未来



問 農地利用の集積率と農地中間管理機構の集積状況を伺う。

答 農地の集積率は、令和7年度で18%、農地中間管理機構を通して手続きを行った累計の面積は、令和8年2月末日時点で約21haです。

問 本市における農地集積率の『目標値』について伺う。

答 担い手に対する目標値は、集積率56%としています。

問 地域計画を実現するための職員体制と農地相談員の活用について伺う。

答 農政課6名のうち、主に2名の職員が地域計画を担当しています。農地相談員の活用としては、定期的に地域計画のブラッシュアップ

プについて情報共有を行い、助言を頂いています。担当職員2名で農地集積率の目標値達成は、可能と考えているのか伺う。

答 業務量の増加など、目標の達成に向けて必要がある場合は、人員要望等について検討してまいります。

問 下水道事業のウォータPPPについて

答 ストックマネジメントにおける調査結果について伺う。

答 現時点で、汚水のうち、約87kmの点検・調査が完了いたしました。このうち、速やかな対策を必要とする『緊急度I』判定の管渠はありま

せんでした。『ウォータPPP』を導入した場合と、しない場合の下水道事業での運営費用の比較で、どの程度コスト縮減できるのか伺う。

答 10年間の事業費を予測した結果、導入した場合には、5%程度の費用縮減ができる試算結果となりました。

問 『ウォータPPP』の導入に向けた予定を伺う。

答 令和11年4月に事業開始を目指し、手続きを進めてまいります。

問 地域における水路敷の除草作業について

問 自治会からの声として、参加者の高齢化による負担軽減について、相談があるようだが、今後の対応について伺う。

答 今後、除草作業が困難な箇所は、委託業者に発注するなど、検討してまいります。

借受けた金額は返済の努力を！
「入学準備金貸付金」の返済について



渡邊 光子

無党派



問 入学準備金貸付制度の概要は、

①高校・大学・高専・専修学校などへの進学に際し、入学準備金の調達が困難な家庭を支援すること。

②教育機会の均等を図ること。

これには、平成22年までは保証人を、それ以後は、連帯保証人を確保できることが条件だ。

高校・高専の入学時の貸付は、入学前の3月末までに最大20万円を貸付、これを7か月後の10月から月に5,000円を4か月で返済する。

大学の入学時の貸付は、入学前の3月末までに最大40万円を貸付、これを7か月後の10月から月に10,000円を4か月で返済する。

しかしながら、令和7年6月の資料によると平成11年度貸付からの未返済残額が53万2,500円だ。

令和8年3月12日の資料ではこの未返済残額が71万5,000円に減額になる。

担当職員は、仕事とは言え、借受人に返済を促す努力は大変な努力だったと推察する。

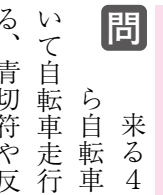
保証人、連帯保証人の確保ができずに入学準備金貸付が受けられなかった方のことを思うと、借受人は借りたお金を未返済を促すべきだ。

答 資料の返済状況（過去貸付分のみ）12件のうち、3件は保証人に請求して完納しています。3件は連帯保証人に請求し、このうち1件が完納しています。

残りの6件は、借受人に請求し、3件が完納しています。

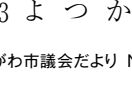
歩道が5.5メートルあります。

自転車走行に対応した公道整備について



山口 隆

無党派



問 来る4月1日から自転車走行について自転車走行違反による、青切符や反則金の113項目の厳罰化の対象になる。桶川市公道では歩道の

高木（さるすべり）の小枝や雑草が自転車道の前方をさえぎる光景が多く、自転車走行を妨げる。自転車は車道へ飛び出し走行をし、車との接触事故も考えられるが対策を伺う。

答 議員ご指摘のとおり、毎年雑草が繁茂する時期には、市民からのお困りの相談を受けている状況です。

①道路河川課職員による除去作業。②状況に応じて業者等による作業、と併用する工夫をします。

問 東口駅前の新公道の整備を聞く。

答 片側の車道は3.5メートル、その横に1メートルの路側帯があり、縁石を境にして、歩道が5.5メートルです。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

守りの防災から攻めの防災の転換を求める



近本あんな

立憲、国民、無所属の会



問

私が暮らす朝日小学校区の自治会では、避難所の運営訓練を実施した。社協の災害ボランティアたちが、市民団体を立ち上げた。防災の自助、共助の動きが活発化している。公助を担う市役所にも今まで以上の取組を求める。市が実施した防災訓練はどのような事を計画したのか、その計画への評価を伺う。

答

福祉関係者との顔の見える関係の構築を中心とした計画でした。3つの福祉施設の事業者と連携訓練を行うことができました。

問

そこから見えた課題は何か伺う。対象となる要配慮者のお身体の特徴と、民間の福祉施設に

答

そこから見えた課題は何か伺う。対象となる要配慮者のお身体の特徴と、民間の福祉施設に

問

おける受入人数の速やかな把握と調整が課題です。要配慮者には、乳幼児や妊産婦も含まれる。要配慮者の把握について、環境経済部と福祉部の連携を求める。

答

要配慮者数の把握に限らず、支援が行えるよう、横断的な連携に努めてまいります。

問

防災士養成講座の実施を提案します。

答

防災士は地域にとって必要だと思

問

うか、市の考えを伺う。防災士は、十分な意識と一定の知識、技能を習得したことを日本防災士機構が認証したものとして理解しています。防災士の活躍は、地域における自主防災組織

の活動に有用であり、地域の防災力の向上につながるものと考えています。

問

桶川市内の防災士は169名、人口比率0.2%である。人口比率の高い他自治体では、市

答

が主催して防災士養成講座を実施している。本市でも防災士養成講座の実施を検討していただけないか。見解を伺う。

答

防災士が自主防災組織と連携して、地域で活動することは、桶川市の防災力を高めるために非常に有効であると考えています。養成講座の実施については、先進事例の調査研究をしてまいります。

災害対策について



細谷 文人

立憲、国民、無所属の会



問

「避難場所・避難所等」の耐震の有無はどうなっているか。

答

全て耐震化の対応が進んでいます。避難所である桶川西高校の体育館の耐震性は、大規模地震に対して「倒壊する危険性はないが、ある程度の被害を受けることが想定される性能を持つ建物」(旧耐震基準のランク区

問

分1b)とされている。どの程度の被害があるのか、県に一度確認してほしいと思うが、いかがか。

答

今後、県のほうに確認をさせていただきます。

問

避難場所・避難所等の浸水について。防災ガイドブックによると、一部の避難所が0.5m以上5m未満の浸水

答

が想定されている。本当に浸水の恐れはないか。浸水の恐れがある一部の避難所等について、風水害時には使用は当初から想定しておらず、自主防災組織に対してその旨の周知を図っています。

問

災害時の食料の備蓄量は、最低でも3日分、できれば1週間分くらい必要とされているが、自治体だけでは備蓄の確保が難しいところがある。「ローリングストック」を市民の皆様にもっと広く詳しく周知し

答

たらどうか。例えば、賞味期限が近づいた備蓄食料を配る時に、ローリングストックに関する資料も一緒に配って啓蒙した

問

今後の参考にしたいか。

答

今後の参考にしたいか。

問

防災行政無線やホームページ、メール、SNSを用いて、避難所の開設を伝達することだが、強風や豪雨によって防災無線が聞こえなかったり、気がつか

答

なかった場合や、スマートフォンや携帯を持っていない方に対してどうやってその情報をお伝えするか課題が残る。そこで「オートコールソリューション」(災害時に一斉に架電するシステム)を導入したらどうか。

問

今後の参考にしたいか。

答

今後の参考にしたいか。

●ローリングストック法
ローリングストック法ならば、普段から食べられた食品を「備蓄食」にすることが出来ます。

- 1 消費する食料・水を少し多めに用意する。
- 2 定期的に古いものから順に食べる。
- 3 食べた分を買い直し補充する。

●飲料水の備蓄量
1日1人3リットル、最低3日分、できれば7日分を備蓄しておく。
※お水の中で、自家製のミネラルウォーターをストックして置く。

一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

高次脳機能障害者（児）への支援について



仲又 清美

公明党



問 令和7年12月16日、「高次脳機能障害者支援法」が成立した。その経緯は。

答 とは、交通事故や、脳血管疾患などにより、脳に損傷を受け、記憶の障害、注意の障害、社会的行動障害などの症状が現れる障害です。この障害は、外見からは、分かりづらく、これまでは、当事者や、ご家族が適切な支援が受けにくい現状でした。支援法成立の経緯は、障害の理解を促進するとともに、高次脳機能障害者の自立、及び、社会参加、生活全般にわたる支援を、どの地域でも、切れ目なく受けられるようにするためと、理解しています。

答 令和8年2月1日現在、6名、全て、18歳以上の方です。

問 高次脳機能障害者（児）、家族、支援団体、又、市民への理解が得られるよう、どのような周知を行うのか。

答 令和8年4月の法施行に併せ、本市のホームページに、新たに高次脳機能障害のページを設け、周知を図ってまいります。

問 「障害福祉計画」に、支援団体から、障害で道に迷ってしまう方へ、「桶川市徘徊高齢者等家族支援サービス事業」と同等の事業を位置づけてほしいと意見があった。方向性は。

答 記憶障害等で道に迷う方への効果等、検討してまいります。

ダンス（ジャンルを問わず）を生かした新たなまちづくりについて

問 ダンスイベントの開催等、本市の新たな魅力発信や文化交流の現況は。

答 本市は、ダンスに特化したイベントを開催していませんが、昨年11月のスポーツフェスティバルでは、日本体育大学のソングリーダー部をお招きし、開会式でダンスを披露して頂き、市内の小中学生にもダンス指導を行って頂きました。例年の市民まつりにおいても、市内のダンスチームに日頃からの練習の成果を披露頂いています。

問 市民ホールを使い魅力を発信できるダンスフェスの開催ができませんか。

答 まずは、市教育委員会が後援として開催に携わらせて頂くことも、一つの方法かと考えております。

ビル風の把握と対策を求む！



浦田 充

ともに生きる会



問 駅西口周辺のビル風の現状を伺う。

答 駅西口周辺ビル風や風速については、把握していません。風によるけが人は発生しているのか。

問 1件発生していません。令和6年2月下旬に高齢女性が市内若宮一丁目付近の路上で、風にあおられ転倒したとのことです。

答 ビュータワー周辺の風速を調査できませんか。

問 強風が若宮一丁目、ビュータワー付近で起きているということ特定するのも困難な状況です。

答 エレベーター設置の考えはあるか。大規模改修工事の実施に合わせて、取組を進めます。

問 エレベーター設置の優先順位はどの程度か。

答 大規模改修工事と合わせて、優先して取り組んでいくものと考えています。

問 体育館に多機能トイレのない小学校に、避難所を開設する場合、校舎内の多機能トイレをすぐに使えるようにすべきではないか。

答 子利用者や高齢者などの要配慮者が、多機能トイレをすぐに使用できるように、早急に、学校管理者と協議します。

公共施設における障害者支援について

問 市内外の障害者に対する利用料減免の拡充について見解を伺う。

答 すでに障害者団体の公共施設利用料は全額免除しています。個人利用に対する利用料減免はあ

問 個人の減免については、把握していませんか。

答 個人利用に対する減免の考えはあるか。

問 個人利用の割引については、考え方として、障害に伴う経済的負担を減らすことによる社会参加の促進があります。このため、公共施設それぞれの利用内容等に即して、各施設の運用の中で検討していきます。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

「教育×空き家」の力で
少子化に強いまちへ



砂川 和也

新政会



問 2020年を境に、本市の出生数・婚姻数が大きく減少に転じているが、この分析を伺う。

答 2020年以降の出生数・婚姻数の減少は、コロナ感染拡大による行動制限の影響が大きく、全国的な減少傾向が続いているため、本市でも同様に分析しています。

問 「桶川で子育てしたい」と思える教育環境をつくるため、特に調整区域の学校こそ「授業時数特例制度」を活用し、特色ある教育を展開すべきと考えるが、如何か。

答 授業時数特例制度は、地域や学校の実情に応じた柔軟な教育課程を可能にし、学校の特色づくりにより有用と認識していますが、実施に

は課題もあると考えます。

問 では、活用に向けた課題は、何か。

答 制度活用には、学校ごとの教育内容や授業時数にばらつきが生じることや制度への理解を保護者等から得ることが課題と考えます。

問 「空き家」利活用の課題を伺う。

答 空き家利活用の課題は、相続により権利関係の複雑さであり、相続人が管理できないことに加え、売却が可能になるまでに多くの手間と時間を要する点です。

問 空き家対策の今後の進め方を伺う。

答 空き家対策は、利活用を含めた総合的な視点で進める必要があります。防犯に限らず部

局横断的な取組の検討を進めていきます。

問 若い世代のUターンなど、定住に向けた中学生まちなづくりアンケートの結果を伺う。

答 中学生アンケートでは、約2割の生徒が進学等で一度離れた将来桶川に戻りたいと回答し、その時期は家を建てるとき、結婚するときに多く、Uターンを希望する傾向が見られる。これを踏まえ、子育てしやすい居住環境づくりが重要と認識しています。

問 では、若い世代の定住促進に向け、空き家を住宅政策として活用する考えを伺う。

答 空き家は、新築と比べ安価で若い世代の住宅需要にマッチすると認識しています。現状の多くの空き家は、市場流通しているため、都市基盤整備など良好な居住環境の形成を図り、本市の魅力を高めることが良質な住宅供給につながると認識しています。

児童生徒の健康診断と、
学校の盗撮防止について



渡邊 広美

公明党



問 不登校、未受診の児童生徒の健康診断について伺う。

答 長期欠席や当日診できない児童生徒には、学校医、学校歯科医による受診機会を設け、保護者へ受診を促しています。

問 不登校の児童生徒への学校医以外のかかりつけ医の検討について伺う。

答 医師会から、費用や医療機関の調整が複雑になるとあり、検討していません。

問 受診できない児童生徒への相談窓口設置や保健師の訪問について伺う。

答 学校より担任、養護教諭、管理職等で対応していますが、相談窓口、保健師につ

ても研究してまいります。

問 学校内の盗撮防止の点検体制について伺う。

答 小中学校の盗撮防止ガイドラインを策定しホームページで広く周知し、日常点検・臨時点検等行っています。

問 盗撮カメラ探知機の導入について伺う。

答 小中学校分を購入し、3月の配付に向けて進めています。

問 フードリボンプロジェクトの現況と民間を活かした居場所について伺う。

答 フードリボンプロジェクトの現況について伺う。

設置場所の拡大について伺う。

問 川田谷小学校区内にある飲食店が賛同され決定しています。子供たちへの周知について伺う。

答 「桶川子供の居場所マップ」の作成を進めています。

問 民間を活かした子供たちの居場所について伺う。

答 とれトレ屋桶川店の飲食スペースを居場所と考え、運営内容や子供たちへのルールづくりを検討しています。

問 ネーミングライツ導入の方向性について伺う。

答 ネーミングライツの導入について、市長の考えを伺う。

問 公共施設の維持費が増大する中、財源確保として有効と認識します。名称変更への抵抗感はあるものの企業との地域連携の効果も期待でき検討していきます。

一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

外資を呼び込む構造の柱として「宿泊施設」の誘致を！



渡辺 まま

新国会



問

現在改修工事中のさいたまスーパーアリーナのイベントに加え、上尾市で整備中のスポーツ拠点施設では、今後更なるにぎわいの創出が期待されている。

桶川市も宿泊需要が見込めるのではないかと聞いている。

答

第二次桶川市都市計画マスタープランに基づき、中心市街地において、商業、医療、宿泊等の施設計画の検討を進めています。

問

北本市の駅前ホテルは、さいたまスーパーアリーナ利用者とインバウンド効果で好調な運営だが、本市では宿泊事業者や不動産会社から宿泊施設に関する問い合わせはあるか。

答

問い合わせはありますが、南小跡地等

問

利活用調査の中では、ビジネス利用やさいたまスーパーアリーナの利用者の観光客の需要が見込めると聞いています。

問

検討を進める中で、宿場町としての歴史の継承など、桶川市ならではの付加価値の創出も考慮できないかと聞いている。

答

ご提案の内容は、重要と認識してまいります。

補助額「1億円」
応募件数「0件」
産婦人科の誘致の方向性について

問

経済支援以外に新たなアプローチも必要だと感じるが、現況を分析しているか。

答

産婦人科や担い手の減少など、本市も国内の状況と同じ傾

向と分析しています。今後の課題は。今後は分娩を取り扱わないオープンシステム型の産科の医療機関を誘致するなど柔軟な公募検討が課題です。

問

「介護」ではなく「福祉」としての高齢者の移動支援の早期実現を求める

問

デマンド交通など大きな事業も重要だが、個人ニーズに即応した「電動自転車」や「シェアカー」などの補助も有効ではないかと聞いている。

答

外出機会の増加や健康寿命延伸に寄与する一方、交通事故や転倒などが懸念されま

問

市長の公約「75歳以上の循環バス無料」に期待している。高齢者の身体機能低下は短期間でも著しく進行する。一刻も早く実現してもらえないか。

答

検討を進めてまいります。

桶川市の教育行政の推進と課題について



江森 誠一

新国会



問

小中学校における休職中の教職員数について伺う。

答

令和5年度から令和7年度現在までの休職者数は11人となっております。

問

休職者の11人について小中学校別の人数を伺う。

答

休職者11人のうち小学校休職者が3人、中学校の休職者が8人となっております。

問

年齢別の休職者数と休職理由を伺う。

答

令和5年度から令和7年度現在までの年齢別休職者数は、20代が1人、30代が6人、40代が3人、50代が1人となっており、休職理由は、精神疾患が9人、妊娠に伴う者が2人となっ

問

9人の精神疾患の原因とその対策について伺う。

答

教職員の精神疾患については一般的な傾向として、子供への指導に関すること、職場での人間関係や事務的な業務などが要因として挙げられます。対策としては、教職員へのストレスチェックの実施、またメンタルヘルスに関する啓発リーフレットの周知管理職による日頃からの見守を行っています。

問

教職員の不祥事件数とその対策について伺う。

答

令和5年度から令和7年度現在までの不祥事件数は、2件であります。教職員の不祥事防止対策として、各学校では、毎

年度、不祥事防止のための研修計画を作成し、計画に基づいて定期的に研修を行っています。

又、教育委員会から各学校へ、元校長である学校教育指導員を派遣し、学校の組織力強化や教職員の服務、事故、不祥事防止に関する研修、弁護士を講師とした研修会を開催し、教職員の意識を高めています。

問

少子化による児童数の減少が余儀なくされる中、小学校の統合が議論されている。教育委員会の統合についての考え方を伺う。

答

本市の小学校7校は、令和7年度の学級編制で標準規模とされる12学級以上18学級以下の学校が3校、12学級未満の学校が1校、19学級以上の学校が3校となっており、中学校も4校標準規模となつていま

問

統廃合については、議論の予定はないが、今後

答

も児童生徒数の推移は、注視してまいります。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

桶川駅の利便性向上と東口の開発について



糸井 政樹

新政会



問

東口開発は景観と利便性向上に向けて電線の地中化を進めているが、駅前広場に隣接している民地には相当の店舗や施設が入ってくる可能性が高い。この建設時にはインフラ接続は簡単に行えるようになるのか伺う。

答

駅前広場北側に接する民地は市道4062号線、市道4101号線上下水道管、ガス管が整備されており電柱もあることから、インフラ接続ができます。今後駅前広場整備に合わせて電線共同溝や上下水道管、ガス管の延伸工事を進めていくことにより対応して行きます。

問

西口ロータリーが出来た当時、ロータリー利用者以外は混雑や事故防止のため、ロータリーに車両が流入しないように整備したと聞いています。東口では一度ロータリーに入らな

答

まず土地を譲っていただいた方々、商売を辞めて移転された方々の思いを汲んで一日でも早い完成を願うが見解を伺う。過去に二度ほど計画延長を行って

問

令和8年度当初予算では4億5000万のたばこ税が計上されているが、駅東西の喫煙所の設置について市の考えを伺う。

答

平成25年4月に当時設置されていた喫煙所を撤去し、現在に至っています。駅東西の喫煙所の設置については、確実に分煙ができる環境の整備が重要であり、課題について研究のうえ検討して行きます。

問

駅に設置してある自治体と本市の違いは何なのか。

答

現状では望ましい喫煙所及び、適切な場所が無い事です。

問

完成時期については幾度か計画延長が行われている。

答

完成時期については幾度か計画延長が行われている。

東中いじめ事件 加害者に教育長の働きかけを



北村あやこ

ともに生きる会



問

東中いじめ被害者の叫びがホームページで、1か月で23000件のアクセス数を超えた。加害者に対する教育長の感想を伺いたい。

答

当時の言動で、今なお苦しんでいる被害者がいることを認識し、反省してほしいと考えます。人としてあるべき姿を示してほしいと切に願っています。

問

いじめ防止基本方針の加害生徒への具体的な対応方針は、必要と感じていますが、まだできていません。適切な指導ができていなかったことは深く反省しています。

問

教育委員会は、放置していたのだから、加害者になつている。これまでの検証を。

答

一貫して、設計図書と発注が異なっていることを質してきました。安いものを仕入れれば、当然減額だ。確認はどうなったか。

問

毎月1千万円を超えるリース料に対し、解体の際検証したのか。写真でもわかるが、鉄骨、屋根、建具、照明器具、トイレブースは再利用すると契約にある。しかし、積算には含まれず、検証もしていない。9月議会の副市長の答弁は、どうなったのか。

答

指摘のとおり、きちんとした見積りは重要と、感じています。関係する部局総力を挙げ、無駄のないよう努めます。

問

大変申し訳ございません。現在まだ、確認できていません。うやむやや許されない。市長、申し訳ないと謝ったのなら、責任持って、報告を。しっかりと見極めていきます。

答

高すぎる仮設鴨川保育所点検結果は



仮設鴨川保育所解体写真 25年11月

一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

駅東口周辺地区のまちづくりについて



梅 萌美

おげがわ未来



問

市民参加ワークショップ・商店街等アンケートで集まった意見内容を伺う。

答

市民参加ワークショップでは、南小跡地は施設整備だけでなく、広場機能を残すことやイベントスペースの確保、駅東口周辺市有地は駅利用者の利便性向上施設の整備等がありました。

問

商店街等アンケートでは、商店街等の相乗効果が期待できる施設機能、広場を活用したイベント開催等がありました。

答

以前質問した際、市民や団体によるイベント等の広場利用はまちのにぎわい創出等につながる、市長から前向きな答弁があった。今回、広場機能を残すこ

とやイベント開催を望む意見が示された。改めて、今の段階から広場用地の活用をどのように位置づけ、検討するか伺う。

答

ことぶき広場でのイベント等は、駅東口のにぎわいに欠かせない要素と認識しています。現在施設計画の策定を進めている中で広場の利活用の方向性を示しています。具体的な利用方法は、今後民間事業者の意見なども伺い、検討します。

問

効果の振り返りの観点から、客観的な指標も組み合わせたKPIを設定すべきと考

答

えるが、見解を伺う。今後施設整備に合わせ、客観的な指標を設定し適切に分かりやすく目標の達成状況

が検証できるよう進めます。

空き家対策について

問

以前要望した空き物件リストの進捗を伺う。

答

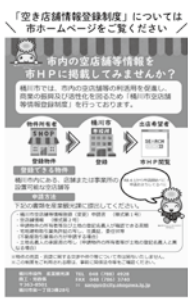
この度新たに空き店舗等情報登録制度実施要項を作成し、4月1日の施行に向け進めています。

問

空き店舗に加え、空き家も空き物件リストとして整備し、公開するか伺う。

答

対象となる空き家についても、申請があった場合、市内の商業の振興及び活性化に資する空き店舗等情報としてリスト化し、市ホームページで公開する予定です。



市たばこ税について 分煙の徹底



佐藤 洋

立憲、国民、無所属の会



たばこ買うなら市内で

問

市のたばこ税の5年間の歳入実績についてお示しを。

桶川市内で買っていた

だいたら、桶川市と埼玉

県に税金が入る。しかし、

朝忙しくてそのまま電車

に乘って、例えば赤羽で

降りて、職場の近くでた

ばこを買って、たばこを

吸うと、北区と東京都に

税金が入る。一円も桶川

市には入らない。歳入の

ことを考えると、大変貴

重な税金かなと思う。

また、健康増進法の関

連から、市として深く考

えていく必要があると思

スで令和2年度が3億7,500

万円程度、令和3年度が

3億9,400万円程度、令和4

年度が4億1,100万円程度、

令和5年度が4億3,100万円

程度、令和6年度が4億

4,300万円程度となっております。

5年間で6,800万円、

18%増加しております。

健康増進法は、国民の

健康維持などを推進する

ことを目的として制定さ

れた法律で、令和2年の

改正法の施行により、屋

内が原則禁煙になるなど、

望まない受動喫煙を防止

する対策が強化されてお

ります。

問

完全分煙で快適な喫煙の場所をつくることにより、市内

でたばこを買っていただ

いて、税金が入ってくる

ことをやらなければいけ

ないかなと思う。そこで、

答

私も、家族から嫌がられまして、9年前に病気を機に、一切たばこはやめたところですが、そういう意味では、お話をいただいた、吸う人の立場も、吸わない人の立場も痛いほどわかる立場であります。



議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

学校給食費改定に伴う食材の充実と オーガニック給食の推進について



須山陽一郎

おけがわ未来



問

今回の給食費改定は、現状維持ではなく、給食をより良くしていく転換点にすべきである。献立の工夫や予算措置を講じてでも、給食の質を高めていくという市の強い決意の表れと受け取ってよいか。

答

給食の質や量を確保するとともに、献立を工夫し、主菜や副菜の品目を増やすことができるよう取り組んでまいります。

問

質の向上の具体策として、日々の充実を前提とした上で、子供達が心から喜ぶ行事給食などの充実にも、今後より一層力を入れていく考えはあるか。

答

季節に合わせた行事給食や、旬の食材を取り入れた給食な

問

ど、献立について今後より一層充実に取り組んでまいります。

問

市長公約であるオーガニック給食実現への一歩として、地元農家さんが手がける特別栽培米を、月に1回の「桶川給食の日」などに活用し、前向きに検討する考えはないか。

答

ご提案をいただきましたので、まずは「桶川給食の日」に合わせた活用を検討してまいります。

問

学習用端末の更新に伴う視力低下対策と「書く力」の育成について

視力低下や睡眠への影響等、健康

へのリスクを防ぐ防衛策が必要である。実態を踏まえ、教育委員会が主導

答

して利用ルールをアップデートしていく必要があると考えるがどうか。

視力低下や睡眠への悪影響は重要な問題だと捉えております。活用ルールは毎年更新しており、保護者の皆様へ使用時間や休憩の取り方などを具体的にお示ししております。

問

手で文字を書く機会の減少が脳や

答

書くことは思考力や表現力を育む上で重要な活動であり、

タッチペンを完全な代替とは考えておりません。学習の目的に応じた使い分けを推進し、ガイドラインについては国や県の動向を情報収集して今後研究してまいります。

「被爆者の声を聴く証言会」を開催しました

埼玉県原爆被害者協議会（しらすぎ会）の要望を受け、令和8年1月28日の第1回臨時会閉会后に、市役所5階の全員協議会室で開催しました。



語り部の田中千代様は、6歳の時に広島で被爆しました。市議会議員と市職員が、田中様の被爆体験を聴きました。



表紙の写真を募集中!!



『おけがわ市議会だより』の表紙に市民の皆様からの写真を募集します。
応募規定など詳しくは、隣のQRコードをスマートフォンのカメラで読み取って、ご確認ください。



定例会のお知らせ

6月定例会は6月2日(火曜日)午前9時30分開会で、会期日程は以下の予定で調整中です。

(※都合により変更する場合があります。)

[会期日程(案)]

2日	開 会 日
5日・8日・9日	常任委員会
10日・11日・12日・15日	一 般 質 問
17日	閉 会 日

1月(臨時)・3月議会本会議傍聴者 インターネット議会中継閲覧数

月日	1/28	2/20	24	3/4	12	16	17	19	25	26	合計
傍聴者(人)	0	1	0	1	9	12	17	0	1	1	42
閲覧数	103	331	566	698	422	408	575	212	379	155	3,746

議会インターネット中継は、市ホームページから市議会の議会中継を検索いただくか、次の検索方法又はQRコードから検索してください。

桶川市議会スマート中継



桶川市議会では、ボランティアの皆さんのご協力により

声の市議会だより(紅花の会)・点字版市議会だより(点字レモンの会)
を作成しています。

利用を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

TEL 786-3211(代表)・788-4963・4964(直通)

編集後記

白血病を患う息子が先日、無事卒園を迎えました。入園当時は顔色も白く心配でしたが、病と闘い一歩ずつ進む姿に、希望の力を教わりました。

さて、今定例会では令和8年度予算が可決されました。厳しい社会情勢が市民生活や自治体運営に影を落とす中、予算審議では市民サービスの維持に加え、未来への一歩となる新規事業も盛り込まれました。困難な局面でも前を向く市政に息子の姿を重ね、議員としての責務を果たす決意を新たにすると春となりました。

(渡辺)

議会だより編集委員会

委員長	佐藤 洋
副委員長	榊 萌美
委員	仲又 清美
委員	渡辺 まや
委員	砂川 和也
委員	北村あやこ
委員	近本あんな
委員	岡安 政彦